今秋開業へ安全施工

アミュプラザ鹿児島上棟式

来月には観覧車等着工

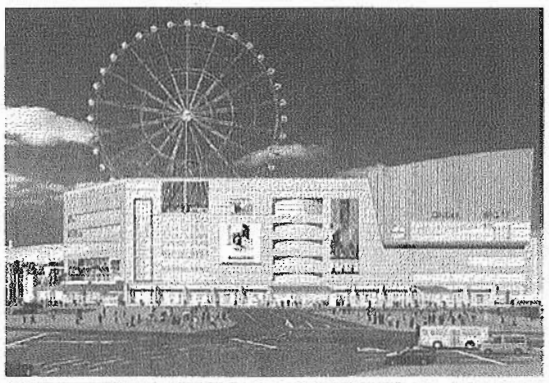
鹿児島市の鹿児島中央駅横に今秋開業予定の複合商業施設「アミュプラザ鹿児島」の上棟式が21日、同施設建設現場内で行われ、行政関係者や施工業者、地域住民ら多数が出席して安全施工と工期中の無事完成を祈願した。

上棟式では、石原進九州旅客鉄道㈱社長が最上階部分の梁に掛けられた幕を除幕。施主の石原社長や神野典久鹿児島ターミナルビル㈱社長、来賓の赤崎義則鹿児島市長ら関係者が次々と鋲打の儀を行った。次いで、くす玉開披と同時に梁をクレーンでつり上げ最上階に架設すると、会場から歓声があがった。

神事が滞りなく修了した後、石原社長は「3月13日の新幹線開業まで約50日となり、大変感慨深い。駅ビルの開業は、9月頃になるのではないか」と述べた。

同施設の建物規模は、SRC造地下1階地上7階建延べ5万6800平方㍍でJR九州の駅ビルでは最も大きい。15年3月に着工しており、16年7月の竣工、同年秋の開業を予定している。施工者は大林組・戸田建設・西松建設・フルーア・ダニエル・ジャパンJV、設計・監理は安井建築設計事務所が担当。

また、関連施設の駐輪場（S造延べ約3800㎡、収容台数2000台）と駅ビル屋上部分に設置する観覧車は、2月にも工事に着手する予定。なお、東側駐車場（収容台数1056台）と西側駐車場（同327台）は15年秋に供用を開始している。駅ビルをはじめ、駐車場などの関連施設を含んだ総事業費は約100億円。



完成予想パース（上）とくす玉開披で上棟を祝う関係者＝鹿児島市の現地で

グランステラ大崎新築 起工式・安全祈願祭

久徳建設で施工

定期借地権付分譲マンション「グランステラ大崎新築」の起工式・安全祈願祭が21日、曽於郡大崎町の建設地で行われ、関係者約50人が出席して無事故無災害で無事完成することを祈念した。

起工式では、トーシンリアルトラスト㈱の鎌田照男社長が鎌入れの儀、東町長、田上社長、久徳社長らが玉ぐしを捧げた。起工に際し、東町長は「やっと諸問題がクリアできて今日の起工式を迎えられました。安全施工をお願いし、この建物によって定住促進が図れる」と述べた。

定期借地権付分譲マンションの建設は九州初となる同マンションは、大崎町神領字青木1718－2に敷地5646・71平方㍍にRC造5階建延べ2870・09平方㍍の分譲マンションを建設する。内部には7タイプとして3LDK17戸、4LDK13戸の計30戸が入る。

なお、設計は田上建築都市設計工房、施工は久徳建設が担当。

れの儀を行う東町長（上）と、杭打ち式を行う久徳社長ら＝大崎町の現地で

鉄筋施工の技能検定 実技試験

45人が全力を尽くす

15年度後期技能検定実技試験鉄筋施工が21、22日の両日、県職業能力開発協会の主催で国分市の県人材育成センターで開かれ、県内各地から参加した1級31人、2級14人の計45人が、難関突破目指して実技試験に全力を尽くした。検定には冨迫輝男専務ら同協会職員のほか、検定員を務める県鉄筋業協会（中山勝美理事長）の役員も立ち会った。

21日は、岩切正勝検定委員長が作業上の注意等を説明した後、早速作業を開始。参加者は時折図面を確認しながら、慎重かつスピーディーに鉄筋を組み立てていた。

完成した受験者から順次採点が行なわれたが、ベース筋のかぶりや間隔、スペッサーの配置間違い、結束もれなど厳しくチェックする検定員に、受験者は緊張した面持ちで見つめていた。

今回初挑戦の立石義範さん（㈲俵積田鉄筋）は「一緒に受ける仲間と練習に励んだものの、難しかった。自信はないが、力は出し切りました」と語っていた。

なお学科試験は2月1日、鹿児島市の県建設センターで実施され、合否は3月23日に発表される。

厳しくチェックする検定員＝国分市の県人材育成センターで

鹿児島市管工事協組 技術講習会

布設工等の留意点学ぶ

鹿児島市管工事協同組合（肥後勝司理事長）は21日、鹿児島市の鹿児島

冒頭、同組合の鹿島和則副理事長と鹿児島水道局の岡村尚武水道管路課長が、「今回の講習会はかねてからの組合員の要望から実現しました。受講者はそれぞれの事業所でこの講習会を生かしてほしい」などと挨拶。

続いて、鹿児島水道局の岡村課長が「上水道事業計画概要」、永田一博水道整備課管路整備係長が「上水道管布設工事における留意事項」、上門豊和総務課工事検査係長が「完成検査における留意点などについて」学んだ。

約60人が参加、上水道管布設工事や完成検査における留意点などについて学んだ。

このうち、岡村課長は中期財政計画（15～17年度）の主な事業計画について説明。累計で第10回水道拡張事業が90億8100万円、配水管整備事業が33億4100万円、水道建設改良事業が22億3300万円と述べた。

特に水道管路施設については15年度に国分6号配水幹線他（延長2300m）、16年度に宇宿送水管他（延長8100m）、17年度に谷山3号配水幹線他（延長4400m）を計画し、総額14億1

心に聴講する受講者＝鹿児島市の鹿児島管工事会館で

かごしまGIS・GPS普及推進研

年度内にセミナー開催

かごしまGIS・GPS普及推進研究会（山崎利夫委員長）は21日、鹿児島市の萩原技研4階会議室で第1回委員会を開き、会則の最終決定及びセミナー開催等を決めた。

委員会では、参加者の自己紹介等が行われた後、ホームページの紹介や今後の広報・会員募集活動方法及び会則の最終的な決定について話し合われた。また、広報活動の中で15年度内のセミナー開催を決定し、早急な取り組みを行うこととした。

同研究会は、産官学で連携してGIS及びGPSに対する理解を深め、知識・技術の習得、研究ならびに普及推進を図ることを目的に設立。知識や情報を共有し、空間情報を活用した新たな事業づくりや教育・サービスの充実を実現することにより、高度情報化時代にふさわしい社会づくりに貢献－を目指し活動していく。

問い合わせは、同研究会（鹿児島市郡元1－21－24、鹿児島大学農学部生物環境学科☎099・285・8690）まで。

会則の最終決定やセミナー開催などを決めた委員会＝鹿児島市の萩原技研4階会議室で